

企業開発研究者のための 「臨床薬剤現場研修」

研修期間:2019年2/4~2/6 (第1クール)

場所:長崎大学病院薬剤部

主催:公益社団法人日本薬剤学会

個別化製剤FG臨床薬剤研修委員会



公益社団法人 日本薬剤学会
The Academy of Pharmaceutical Science and Technology, Japan



長崎大学病院

NAGASAKI University Hospital since 1861



長崎大学病院
(病院HPより)

研修の目的

企業の開発研究者が、臨床現場における薬剤に関する基本的な業務を学ぶことで、患者ならびに医療者のアンメットメディカルニーズを知り、患者貢献の観点から取り組むべき課題を抽出する。

第1クールのスケジュール

<1日目>

- ・薬務:薬剤の発注から納入まで(実際にバーコード管理で荷受けを体験!)
- ・製剤室:抗がん剤の調整を真横で観察
- ・薬品試験室:TDMで使用する分析を見学

<2日目>

- ・DI:医薬品情報の管理業務を学ぶ!
- ・臨床研究センター:病院での治験計画~実施までの流れを学ぶ
- ・調剤室・注射薬室:調剤の現場で生のニーズを聴取!
- ・感染症制御カンファ:医者、看護師、薬剤師が協同して感染症対策に取り組む

<3日目>

- ・MSC・薬剤管理指導:薬剤師とともにベッドサイドで患者さんの声を聴く!
- ・緩和カンファ:緩和ケアに関するカンファ。医療現場の現実を体感!
- ・SGD(メールグループディスカッション):参加者と薬剤部副部長で意見交換



SGD(メールグループディスカッション)後、第1クール参加者と佐々木薬剤部長(前列中央)、兒玉薬剤副部長(前列左端)、中村薬剤副部長(後列右端)



研修期間中は中国の春節にあたり、長崎市内ではランタン祭りが開催されていました!